

遠野暮らし&活動報告 VoL.54

キラリ！ 地域おこし協力隊

遠野に移り住み活動する「地域おこし協力隊」の活動の様子や関連イベント情報などを紹介するコーナーです。

📎 隊員に聞きました！ 「活動の振り返りと抱負」

現在、本市で10人の隊員が活動しています。約3年の任期でさまざまな地域資源を活用し、プロジェクトに挑む隊員に聞きました。

- 01 活動の振り返り
- 02 今後の目標、意気込みなど

地域おこし協力隊に関する問い合わせ
市産業企画課(☎62-2111内線443)

「森林コーディネーター」プロジェクト

おおちばく
大地漢さん 秋田県秋田市出身/29歳
任期 R3.10～R6.3

- 01 遠野エコネットと森フェスや森のツアー開発に取り組みました。今後は発信に力を入れ、国内に遠野の自然の魅力を伝え、集客につなげられるよう取り組んでいきます。
- 02 遠野森の学校が新たに始まりました。森林に興味関心を持ってもらえるよう、森で遊び、学びの場の事業体制の確立を図っていきます。

「遠野旅の産直」プロジェクト

かくたしずか
角田静花さん 岩手県雫石町出身/34歳
任期 R5.4～R8.3

- 01 NPO法人遠野山・里・暮らしネットワークの職員として、遠野昔話語り部講座の開催や学生のツアー企画、土淵の市民農園の事業などを担当しました。
- 02 市民農園の規模を拡大して、市民の交流や休耕地活用役に役立てたいです。また、遠野のグリーンツーリズムを県外・海外向けにPRしていきたいです。

「ビールの里構想」プロジェクト

こうやまたくろう
神山拓郎さん 東京都出身/33歳
任期 R3.7～R6.6

- 01 ホップ栽培コーディネーター、醸造するホップ農家として、ホップ栽培、農家支援、農作業体験会・イベント、企業研修、ビール醸造などの活動を行いました。
- 02 新たなビール醸造所、新品種ホップ、観光コンテンツの開発に関わり、遠野市が日本・海外から注目される魅力的なビールの里になるように挑戦していきます。

「観光コーディネーター」プロジェクト

やまじきよこ
山路希代子さん 岩手県雫石町出身/54歳
任期 R5.4～R8.3

- 01 夕方からの宮守ツアー、早池峯神社・重湍渓を周るバスコースを企画しました。遠野で行われていることを感じるため現場を中心に活動しました。
- 02 新しい旅行企画をさまざまな分野の人と考えていけるよう準備を進めています。1年を通して新しいツアーが1つでも多く実施できるように頑張ります。

「人口減少対策」プロジェクト

きくち
菊池哲さん 遠野市出身/34歳
任期 R5.9～R8.8

- 01 一次産業への貢献や経営者団体への働きかけなどを行いました。中でも首都圏の企業誘致は形が見えてきました。遠野に興味を示してくれる経営者も増えてきました。
- 02 遠野市初の新規上場株式会社企業を創業し、市の課題を一気に解決していけるような企業を目指したいと考えています。実現に向け、地道に努力していきます。

法務大臣感謝状
(昨年6月30日、東京アルカディア市ヶ谷私学会館)

更生保護に長年努め感謝状



遠野地区更生保護女性の会
会長
菊池悦子さん
(78歳、宮守町宮守)

長年にわたり青少年の健全育成や更生保護に努めた菊池さんに、法務大臣感謝状が贈られました。平成16年に入会して以来、児童館と保育園で紙芝居や花植えなどを毎年実施。思いやりの心を育み、児童の非行防止に尽力しました。罪を犯した少年の更生を支援する活動も展開。少年院を訪問して対話・交流を行い、再犯防止に貢献しました。菊池さんは「長年活動することができたのは、会員の皆さんと家族の協力のおかげ。引き続き地域に根差した身近な活動を続けたい」と決意を新たにしました。

令和5年度いわて高校魅力化PRアワード
(昨年12月18日、岩手県庁)

学校の魅力伝え大賞に輝く



遠野高校
伊藤正則校長
佐々木 毬音さん(2年)

遠野高(伊藤正則校長、生徒300人)が、優れた情報発信に努めたとして同アワードで大賞を受賞しました。同校は、地域課題の要因と解決策を生徒が考える授業の様子をウェブサイト「note」に投稿。読者に学校の特色と魅力を分かりやすく伝えました。記事は、細やかな解説文と写真を交えて作成。読みやすい構成が高い評価を受け、県内59校の応募の中から大賞に輝きました。生徒会長の佐々木さんは「今後も本校の魅力を発信し、他校との交流活動につなげていきたい」と意気込みを語りました。

令和5年度いわて農林水産躍進大会
(1月9日、岩手県民会館)

地域の六次産業化に貢献



(58歳、青笹町)
入倉康彦さん

入倉さんが、同大会で意欲ある担い手賞を受賞しました。平成13年に就農し、現在は19頭の乳牛を飼育。飼料や飼育環境の改善に努め、高品質な生乳づくりを追求しています。平成24年からジェラートとソフトクリームの製造・販売を開始。遠野産のハスカップやブルーベリーなどを原料に活用し、地産地消と六次産業化の推進に貢献しました。入倉さんは「たくさんの人に支えられ、23年間続けることができた。今後もお客さまに美味しいと喜んでもらえる商品を作りたい」と思いを語りました。

全国都道府県対抗
女子・男子駅伝競走大会

全国の強豪を相手に力走



遠野中
菊池恵愛さん(2年)
遠野東中
菊池大夢さん(2年)

同大会に恵愛さんと大夢さんが岩手県代表として出場しました。女子駅伝は1月14日(日)に京都府で開催され、恵愛さんは3区(3㉿)に出場。区間16位の9分52秒で走り、チームの順位を2つ押し上げました。1月21日(日)に広島県で行われた男子駅伝には、大夢さんが6区(3㉿)で出場。9分22秒の力走で、次の選手にタスキをつなぎました。恵愛さんは「個人タイムは悔いが残るので、来年リベンジしたい」と話し、大夢さんは「楽しく走ることができた。来年は区間賞を目指す」と今後の活躍を誓いました。